（第10期）第8回まつもと子ども未来委員会の報告

１０月６日（日）にあがたの森文化会館でまつもと子ども未来委員会を行いました。

この日は、２２人の委員と大学生サポーター３人が参加しました。また、県外の大学生２名が見学に来てくれました。

１　「松本子どもの権利の日」市民フォーラムについて

市民フォーラムでは、毎年松本子ども未来委員会の代表者が大会宣言の読み上げを行っています。昨年の代表者小谷　優真君が大会宣言についての説明をしてくれました。その説明を受けて、沖本　悠真君が立候補してくれ、決定しました。

２　活動テーマに関する話し合い、市への提言資料の作成

活動テーマのグループごとに市への提言に向けて話し合いを行いました。

今まで学んできたことや、グループ内で出し合ったアイディア、さらには私たちが感じていることをもとに、松本市がこんな風だったらいいなという思いをまとめています。１１月１７日にはその提言やこれまでの学びを発表する予定です。

今年度は高校生が中心となり、小・中学生の意見を取りまとめながら、話を進めてきました。データを作成する際も、小・中学生の意見を丁寧に聞き入れ、意見を大切にしながら進めています。

発表するときにどんな資料を使うのか、どんな時間配分でだれが発表をするのか、聞いてもらうための工夫についても話をしました。

提言資料の完成にはまだ時間がかかりそうですが、みんなで力を合わせてより良い内容に仕上げていきましょう。お互いの意見を尊重しながら、最終的な発表に向けてしっかりと準備を進めていきましょう。